

こちらのQRコードからも
ホームページに飛べます!



並木道

令和4年4月11日

発行責任者 矢嶋 吉雄

発行委員会 並木道委員会

—MENU—

- ・令和4年 新年度にむけて
- ・令和4年度 介護係組織図
- ・コロナ対応について
- ・ひなまつりレクリエーション
- ・異動職員の紹介
- ・永年勤続表彰者
- ・編集後記

令和4年 新年度にむけて

昨年度は、新型コロナウイルスに翻弄された一年でした。

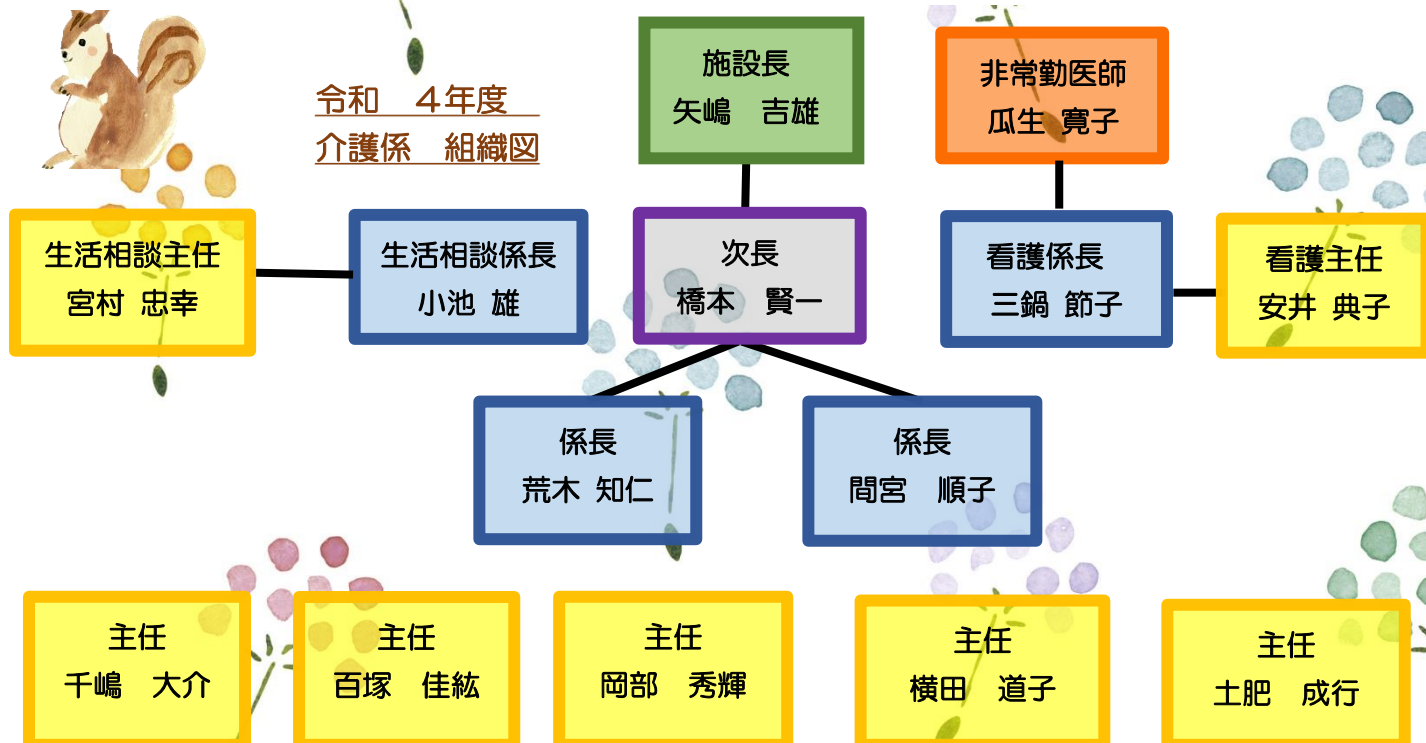
第6波最中の本年2月には、いずみの苑でも施設内感染が発生し、結果的に利用者10名、職員9名の感染者が確認されました。感染した利用者は施設内で療養をせざるを得ない状況のなか、隔離部屋を確保して特定の職員を配置したり、デイサービスの一部休止や区内他施設からの職員派遣による応援体制をつくり対応をしましたが、ピーク時には入浴や食事回数の制限をすることとなり、大変ご心配をおかけしました。幸い施設内での感染は最小限に抑えることができ、現在は平常を取り戻しています。

令和4年度も、引き続きコロナ対策には万全を期し、皆さんに安心した生活を送って頂けるよう努めてまいります。オンライン面会が主になっている面会についても、さらに幅を広げていきます。家族会や恒例のいずみ祭では、多くのご家族の方々に来苑していただき、賑やかに過ごせる 때가くることを願っています。

施設長 矢嶋 吉雄



令和4年度 介護係 組織図



新型コロナウイルス感染症感染経緯

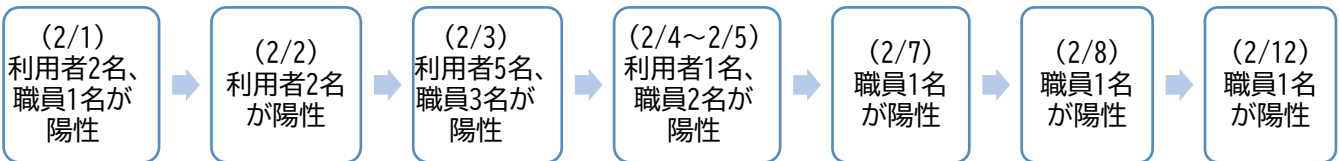


2月1日の朝方、3F利用者2名の方に熱発症状がみられ抗原検査を実施したところ陽性反応。すぐに3F職員全員を召集し、PCR検査を実施。そのうち1名は息苦しさや倦怠感の症状がみられた為、抗原検査を実施したところ陽性反応。2月2日には新たに利用者2名の陽性が判明。2月3日には利用者5名、職員3名の陽性が判明しました。

感染発覚後は保健所の指示のもとに対応してまいりました。利用者のうち、入院できた

方が4名、それ以外の方は施設内療養の指示となりました。

累計で利用者10名、職員9名の19名が感染する事態となりましたが、最終的に2月14日に感染対策が終了となりました。この間、利用者様及びご家族様には大変なご心配をおかけしましたことと思います。今回の件を踏まえ、一層の感染予防対策に努めてまいります。



面会について



現在、直接の面会をご遠慮頂き、ご家族様が施設に来苑のうえオンライン面会を実施しています。直接の面会の再開につきましては、近隣の介護施設の状況や東京都における感染者数の推移をみながら検討していきたいと考えております。



各階の実施日

2F 3月3日(木)

3F 3月3日(木)

4F 3月6日(日)

ひな祭り



各フロアでひな祭りの由来を聞いて、雛人形と記念撮影をしました。昼食にはちらし寿司、おやつにはひな祭りらしいゼリーなどが出ました。



板橋区介護サービス従事者永年勤続表彰

板橋区より、常勤介護従事者として通算10年以上の職員が表彰されました。

- ★長谷 寛人 通所(あけぼの)主任 ★横田 道子 3Fケアワーカー
★高橋 直芳 2Fケアワーカー ★本田 覚 4Fケアワーカー
★田中 みどり 地域包括支援センター

施設間移動

介護第2係長から 蔵前 生活相談係長

- ・幸村 慎一郎

生活相談係から いずみの苑 包括支援センター

- ・都筑 まさみ

2Fケアワーカーから 生活相談係 相談員

- ・落合 千佳

田柄福祉園から 2F ケアワーカー

- ・岩淵 元貴

福祉園から 3F ケアワーカー

- ・山崎 浩

新任

介護 係長

- ・間宮 順子

介護 主任

- ・横田 道子

フロア異動

2F→3F

- ・大木 律奈

編集後記

この度、2018年から並木道委員として、広報誌「並木道」を作成してきましたが、私は今号で卒業となります。皆様に読みやすく、分かりやすく、見やすいように工夫してきました。また、2020年からコロナウイルス感染症が大流行し、面会も出来なくなったので、少しでもご家族の皆様に利用者様の近況が伝わるように近影写真も同封して参りました。

早く以前のような直接手と手が取り合える面会ができますように。 吉田

